

福岡医治発第 14 号 (総)

平成 19 年 11 月 26 日

各 医 師 会 長 殿



福岡県医師会

会長 横 倉 義 武

(公印省略)

「国際共同治験推進会議 in Hamamatsu」の開催について

向寒の候 貴職ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、日本医師会治験促進センターでは、標記会議を平成 20 年 1 月 26 日 (土)、浜松市において (別紙 1) のとおり開催されます。本会議の主題として取り上げる国際共同治験は、今年 3 月に文部科学省及び厚生労働省により公表された「新たな治験活性化 5 ヶ年計画」にもその推進が明記され、わが国のドラッグ・ラグを解消する一手段として期待されています。

また、併せて翌 1 月 27 日 (日) に「国際共同治験への参加を目指す医師、CRC のためのワークショップ」も開催されます。(別紙 2)

つきましては、貴会におかれましても本シンポジウムの主旨をご理解いただき、会員各位への周知方につきまして、ご高配賜りますようお願い申し上げます。

なお、参加申し込み方法等は、別紙 3 をご参照下さい。

小郡三井医師会より

担当理事 永田正和



日医治促セ発第 19138 号
平成 19 年 11 月 13 日

都道府県医師会長 殿
治験担当理事 殿

社団法人日本医師会
治験促進センター長 岩砂 和雄



「国際共同治験推進会議 in Hamamatsu」の開催について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、日本医師会治験促進センターは、今年度の事業の一つとして平成 20 年 1 月 26 日（土）に「国際共同治験推進会議 in Hamamatsu」を開催することといたしました（別紙 1）。本会議の主題として取り上げる国際共同治験は、今年 3 月に文部科学省及び厚生労働省により公表された「新たな治験活性化 5 年計画」にもその推進が明記され、わが国のドラッグ・ラグを解消する一手段として期待されています。当日は、国際共同治験の実施にあたってのわが国の現状と課題及び国際共同治験の実施が先行しているアジア諸国の取り組みについての発表、それらを踏まえたうえでの総合討論を行います。今後の国際共同治験の実施に向けて、わが国の医療機関が進むべき方向性を議論したいと考えております。

また、併せて翌 1 月 27 日（日）に「国際共同治験への参加を目指す医師、CRC のためのワークショップ」を開催いたします（別紙 2）。

つきましては、本会議の開催について貴会管下郡市区医師会及び会員への周知方よろしくご高配のほどお願い申し上げます。

なお、申し込み方法は、別紙 3 をご参照ください。



国際共同治験推進会議 in Hamamatsu

日程 2008 年 1 月 26 日（土）13～18 時
場所 アクトシティ浜松 中ホール（静岡県浜松市）
参加費 無料

主催 社団法人日本医師会：治験促進センター
共催 浜松医科大学臨床薬理学、J-CLIPNET
後援 厚生労働省（予定）、日本臨床薬理学会

第 1 部：国際共同治験実施の現状と課題

医療機関の立場から：楠岡英雄（国立病院機構大阪医療センター）
責任医師の立場から：前川 平（京都大学医学部附属病院）
製薬企業の立場から：加藤益広（アストラゼネカ株式会社）
CRC の立場から：木村路子（浜松医科大学医学部附属病院）
審査の立場から：森 和彦（医薬品医療機器総合機構）
治験促進センターから：小林史明（日本医師会治験促進センター）

第 2 部：アジア諸国の取り組み

Youn Sook Seo（韓国：GN-CRC）依頼中
Herng-Der Chern（台湾：Center for Drug Evaluation）依頼中

第 3 部：国際共同治験推進に向けて（総合討論）

加藤益広
森 和彦
Youn Sook Seo 依頼中
Herng-Der Chern 依頼中
Thomas Kuerner（日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社）依頼中
内田英二（昭和大学病院）
熊谷雄二（北里大学東病院）

講演者は現時点の予定であり、今後変更する場合がありますことをご了承ください。
最新の情報は会議ホームページをご覧ください。

会議 URL：<http://dbcentre2.jmacct.med.or.jp/kokusai/>

なお、会議終了後に懇親会を予定しております（18～20 時。参加費 5,000 円）

国際共同治験への参加を目指す医師、CRC のためのワークショップ

日程 2008 年 1 月 27 日（日）9 時 30 分～13 時

場所 浜松プレスタワー（静岡県浜松市）

参加費 無料

共催 欧州製薬団体連合会（EFPIA）、社団法人日本医師会：治験促進センター

1. 国際共同治験－規制当局の立場からの期待：森 和彦（医薬品医療機器総合機構）
2. ICH-GCP について：森本剛史（ヤンセンファーマ株式会社）
3. 国際共同治験の実務：藤居靖久（ノバルティス ファーマ株式会社）
4. 国際共同治験における医師と CRC の責任と役割：本野和彦（アストラゼネカ株式会社）
5. 国際共同治験への参加の経験から：鈴木由加利（新潟大学医歯学総合病院）
6. 国際共同治験における EDC の実情：竹原 繁（バイエル薬品株式会社）

講演者は現時点の予定であり、今後変更する場合がありますことをご了承ください。
最新の情報はホームページをご覧ください。

会議 URL：<http://dbccentre2.jmacct.med.or.jp/kokusai/>

参加申し込み方法

■1月26日「国際共同治験推進会議 in Hamamatsu」への参加申し込み

本会議の参加申し込みには「1. インターネット」もしくは「2. FAX」の2つの方法があります。

なお、申し込み締め切りは平成20年1月15日（火）としております。

1. インターネットによる申し込み

以下に記載しました会議ホームページから「参加登録」にアクセスし、お申し込みください。

会議 URL : <http://dbcentre2.jmacct.med.or.jp/kokusai/>

2. FAX による申し込み

参加申し込み用紙（別添 1。会議ホームページからも入手できます）によりお申し込みください。

■1月27日「国際共同治験への参加を目指す医師、CRC のためのワークショップ」への参加申し込み

本ワークショップへの参加は、先着 200 名とさせていただきます。

1月26日の「国際共同治験推進会議 in Hamamatsu」と同時にお申し込みされる場合は、1月26日会議の申込用紙の該当箇所にその旨ご記入ください。

本ワークショップのみへ参加申し込みをされる場合は、参加申し込み書（別添 2）によりお申し込みください。

本会議の参加登録に関するお問い合わせは以下の担当までお願いいたします。

（担当）日本医師会 治験促進センター 小林史明

電話：03-5319-3781

FAX：03-5319-3790

Email：fkobayashi@jmacct.med.or.jp

参加申し込み書にご記入くださいました内容は、以下の目的にのみ使用いたします。

- ・ 参加証の送付
- ・ 本会議に関する事務局からの連絡・資料発送

国際共同治験推進会議
 2008年1月26日（土） アクトシティ浜松 中ホール

本会議に出席を希望される方は、本紙に必要事項を記入のうえ、下記宛までFAXにてお申し込みください。

FAX 03-5216-5552

TEL 03-5216-5551

E-mail jmacct-2@congre.co.jp

株式会社 コングレ 徳富 行

参加申し込み書

氏名	
氏名(フリガナ)	
所属	
所属部署	
所属先住所	
電話番号	
FAX番号	
懇親会(有料)	☐ 参加します ☐ 参加しません
☐ 参加希望の方はチェックを入れてください	
「国際共同治験への参画を目指す医師、CRCのためのワークショップ」への参加を希望します (本ワークショップは医療機関の方のみの参加となります)	
参加証送付先住所	所属先住所と異なる場合のみご記入ください

※参加者証は1月上旬に郵送にてお送りいたします。

※本申込書にご記入くださいました内容につきましては、以下の目的にのみ使用いたします。

- ・参加証の送付
- ・本会議に関する事務局からの連絡
- ・事務局より本会議に関する資料等を送付する際の発送先情報

国際共同治験への参画を目指す医師、CRCのためのワークショップ
2008年1月27日（日） 浜松プレスタワー（静岡新聞ホール）

当ワークショップに出席を希望される方は、本紙に必要事項を記入のうえ、下記宛までFAXにてお申し込みください。

FAX 03-5216-5552

TEL 03-5216-5551

E-mail jmacet-2@congre.co.jp

株式会社 コングレ 徳富 行

参加申し込み書

氏名	
氏名(フリガナ)	
所属	
所属部署	
所属先住所	
電話番号	
FAX番号	
参加証送付先住所	所属先住所と異なる場合のみご記入ください

※参加者証は1月上旬に郵送にてお送りいたします。

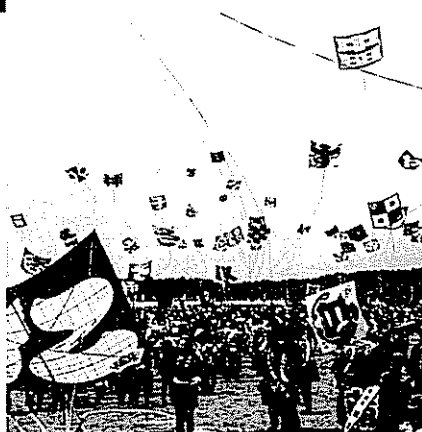
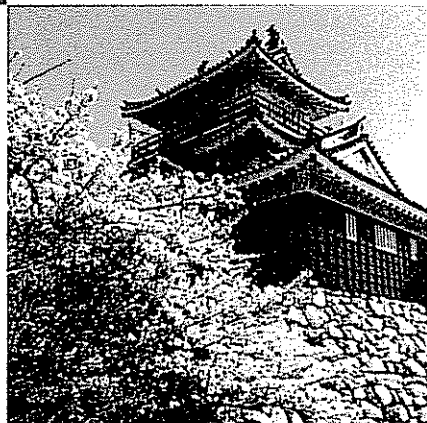
※本申込書にご記入くださいました内容につきましては、以下の目的にのみ使用いたします。

- ・参加証の送付
- ・当ワークショップに関する事務局からの連絡
- ・事務局より当ワークショップに関する資料等を送付する際の発送先情報

参加費無料
事前登録あり



Hamamatsu City



推進に向けて現場は何をすべきか

- 第1部 国際共同治験の現状と課題
第2部 アジア諸国の取り組み
第3部 我々が議論 国際共同治験推進に向けて

主催 社団法人日本医師会：治験促進センター

国際共同治験 推進会議 in Hamamatsu

平成20年1月26日(土)
PM1:00 - PM6:00
アクティシティ浜松 中ホール

実行委員長 渡邊 裕司
浜松医科大学医学部臨床薬理学・臨床研究管理センター

主催 社団法人日本医師会：治験促進センター 共催 浜松医科大学臨床薬理学・J-CLIPNET 後援 厚生労働省・日本臨床薬理学会

【事務局】 浜松医科大学医学部臨床薬理学・臨床薬理内科 〒431-3192 静岡県浜松市東区半田山1-20-1 TEL 053-435-2385 FAX 053-435-2386 E-mail hamamatsu@hama-med.ac.jp

事前登録連絡先 株式会社コングレ 〒102-8431 東京都千代田区北町5-1-1 浜金ビル TEL 03-5216-5551 FAX 03-5216-3115 担当：徳富 <http://dbcentre2.jmacot.med.or.jp/kokusai/>